

日塗工 整理No. (日塗工記入)	2016-64	労働災害状況調査表		
発生会社 事業所				
災害発生日時		2017年 1月 6日(金) 14時 00分 天候(晴れ) 温度(- ℃)湿度(- %)		
災害区分		不休災害 休業災害(休業:30日)		
被 災 者	部門	構内物流委託業者	雇用形態 <input checked="" type="checkbox"/> 正社員、派遣、契約、その他()	
	年齢	47 歳 性別: <input checked="" type="radio"/> 男 女	勤続年数	5か月
	傷病名	左足 打撲、裂傷(4針縫合)		
	傷病部位	左足		
災 害 発 生 状 況	物流センター内の荷出し場で、自動倉庫から出てきた製品をプラッターで運送会社別に荷揃え作業中、プラッターを柱近くに止めようとしたが、後方確認不足と操作ミスにより柱に接触しそうになり、咄嗟にプラッターを止めようと足を出したため、プラッターと柱の間に挟まれ負傷した。		状況概略(写真orイラスト) 	
	災害の型 ^{※1)} 5. はされ、巻き込まれ		作業の形態: <input checked="" type="checkbox"/> 定常、非定常、その他()	
	起因物: プラッター、柱		特記事項	
	<p>1.人的要因(man)</p> <p>後方確認不足と操作ミスを行った。また、プラッターの車体から身体をはみだした。</p> <p>2.物に関する要因 (machine)</p> <p>プラッターの運転席は狭いため、足や腕などがはみだしやすい構造。</p> <p>3.環境要因 (media)</p> <p>—</p> <p>4.管理的要因 (management)</p> <p>プラッター特有操作の認識不足があった。</p>			
対 策	<p>①プラッター特有の操作、注意事項に関する現場講習会を実施。</p> <p>②プラッターマニュアルを作成し、半年毎にフォーク会社の協力のもと教育を実施。</p> <p>③管理者による構内抜き打ちパトロールを実施。</p> <p>④緩衝バンパーを取り付け、挟まれ衝撃を軽減する。</p>			
	対策分類 ^{※2)} : 1-3リスクアセスメント、1-6教育、2-4危険認識			

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)